

静岡県掛川市と協力

「かけがわ防災パートナーシップ協定」締結

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 佐々木 拓郎）と静岡県掛川市は、「かけがわ防災パートナーシップ協定」を 8 月 30 日に締結しました。

この協定は、大規模災害時の市民生活支援を目的としており、市民の生命・財産の確保及び生活の早期安定を図るため、緊急支援協力や平常時からの防災活動について、民間企業と行政とが共働して防災対策を推進していくものです。

静岡県掛川市には生産拠点である掛川工場があり、以前から地域社会への貢献活動を進めてきました。2015 年には掛川市消防本部からの依頼に応え、「救急医療用ヘリコプター（以下ドクターヘリ※）」の離着陸場所として工場敷地を提供しています。

今後さらに相互の連携を強化し、官民一体となった地域社会のセーフティネットづくりを目指していきます。

※ ドクターヘリとは、医療機器が装備され、医師や看護師等の医療スタッフが搭乗したヘリコプターで、掛川工場は「臨時ヘリポート」として登録されています。

■ 協力の内容

- (1) 敷地の提供（緊急支援物資の一時保管場所として）
- (2) 人材の提供（近隣広域避難所での活動も含む）
- (3) 防災機器の広報（感震ブレイカーの周知活動など）
- (4) 運搬用パレットの提供
- (5) その他支援協力として行うことが相当と認めたこと。

■ 掛川工場概要

所在地：静岡県掛川市領家字轟 630 番地
（敷地面積：68,000 m²、建物：16,000 m²）
主要生産製品：小型キャビネット



締結式



掛川工場

以上